

取扱説明書・Windows[®]98 編

アライドテレシス(株)

この度は、「CentreCOM LA-98シリーズ」アダプターをお買い上 げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、 本製品をWindows98のもとで正しくご利用いただくための手引 きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とと もに大切に保管くださいますようお願いいたします。



この取扱説明書に記載の内容は、<u>Windows98の事前評価</u> 版をもとに作成されています。そのため、手順などが正 式版のWindows98におけるものとは異なっている可能 性がありますので、あらかじめご了承ください。

ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によって は手順や表示画面が異なることがあります。なお本書で は、フロッピーディスク、ハードディスク、CD-ROMの 各ドライブ名を、それぞれ「B:」、「A:」、「D:」と仮定し ています。

目次

1	Wind	ows98 へのインストール	1
	1.1	用意するもの	2
	1.2	ドライバーの新規インストール	2
	1.3	インストールの確認とアダプターの設定	3
	1.4	ドライバーの更新	4
	1.5	ドライバーの削除	6
	1.6	ドライバーの再インストール	6
2	ドライ	イバーのトラブル	7
	2.1	本製品を認識しない	7
	2.2	デバイスマネージャで「×」マークが付く	7
	2.3	リソース値重複の回避	7
	2.4	本製品を LEGACY モードで使用する	7
3	ネット	- ワークのトラブル	11
	3.1	LINK LED は点灯していますか?	11
	3.2	LINK LED は点灯しているが	11
ご	注意		11

1 Windows98 へのインストール

本製品のドライバーをWindows98にインストールする手順は、お 客様の環境によって異なります。次の図を参考にして、正しい手 順でインストールを行ってください。



Windows98で初めて本製品を使い始める場合(例えば、次に挙 げるような場合)は、まず「1.2 ドライバーの新規インストール」を 実行し、次に「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」にし たがってインストールの確認を行った後、「1.4 ドライバーの更新」 に進んでください。

- 新規インストールしたWindows98に本製品のドライバーを インストールする場合
- プリインストール版Windows98に本製品のドライバーをインストールする場合
- Windows95からWindows98にアップグレードしたが、 Windows95では本製品のドライバーをインストールしてお らず、Windows98で初めて本製品を使い始める場合

新規インストールでは、Windows98のCD-ROMから本製品のド ライバーをインストールします。Windows98のCD-ROMに収録 されている本製品のドライバーは初期バージョンです。これをそ のまま使用することも可能ですが、最新ドライバーへの更新をお 薦めします。

また次のような場合は、「1.4 **ドライバーの更新**」で述べる手順 にしたがってドライバーの更新を行ってください。

- すでにWindows95で本製品を使用している状態から Windows98にアップグレードした場合(次の③を参照)
- 弊社のホームページ(http://www.allied-telesis.co.jp/)など から最新のドライバーを入手した場合

この場合、Windows98へのアップグレード時に、 Windows98のCD-ROMから本製品のドライバーが自動的にインストールされます。Windows98のCD-ROMに収録されている本製品のドライバーは初期バージョンです。これをそのまま使用することも可能ですが、最新ドライバーへの更新をお薦めします。

1.1 用意するもの

- LA-98 シリーズアダプター
- コンピュータ(Windows98 インストール済み)
- 本製品付属のドライバーディスク
- Windows98のCD-ROM



Windows98が、コンピュータ購入時にあらかじめインス トールされた形態で提供されたもの、すなわち**プリイン** ストール版である場合は、Windows98のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。 バックアップCD-ROM が付属していない場合は、安全 のため必ずフロッピーディスクに Windows98 のバック アップを取った後でドライバーのインストールを開始し てください。バックアップの手順については、ご使用の コンピュータのマニュアルをご覧ください。

1.2 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーを Windows98 に新規インストールする手順 を説明します(ここでは、今までにネットワークアダプター用ドラ イバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドラ イバーをインストールする場合の手順について説明します)。本製 品のドライバーは、Windows98のCD-ROMからインストールさ れます。

- コンピュータの電源をオフにし、<u>安全のため電源プラグをコ</u>ンセントから抜いてください。
- (2) 本製品の <u>AUTO/LEGACY 切替スイッチを「AUTO」に設定</u> <u>し</u>、本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けます。 取り付け手順の詳細については、「CentreCOM LA-98 シ リーズ・ユーザーズマニュアル」の「第2部 インストレーショ ン(設置)」、およびコンピュータのマニュアルを参照してくだ さい。
 - AUTO/LEGACY 切替スイッチを「AUTO」(自動検出 モード)に設定した場合、本製品はコンピュータがPlug & Playに対応しているかどうかを自動的に検出し、対応 しているときは「Plug & Playモード」、対応していない ときは「従来のCバスモード」で動作します。通常、 Windows98 で本製品を使用する場合は「AUTO」に設定 してください。ただし、「AUTOモードではどうしても うまく動作しない」、「Plug & Playを使わずに手動でリ ソースを設定したい」といった場合は、「2.4 本製品を LEGACYモードで使用する」を参考に、手動で本製品の 設定を行ってください。
- (3) コンピュータの電源プラグをコンセントに差し、コンピュー タの電源をオンにして、Windows98を起動してください。
- (4) Windows98によって本製品が検出され、図1.2.1の「新しい ハードウェア」ダイアログが表示されます。続いて、図1.2.2 のダイアログが表示され、本製品のドライバーと、ネット ワークを使用するために必要なファイルのインストールが自 動的に開始されます。



	Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter
新しいハー	ドウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。
2 1.2.2	

(5) 次のダイアログが表示されたら、CD-ROM ドライブに Windows98のCD-ROMを挿入し、「OK」ボタンをクリック してください。

ディスクの	挿入
8	'Windows 98 CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。
	ОК
図 1.2.	3

次のダイアログが表示される場合は、「ファイルのコピー元」 に「D:¥WIN98N」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてく ださい。

ファイルのコピー	×
Windows 98 CD-ROM 上のファイル dhcpcsvc.dll が見つかりませんでし た。 Windows 98 CD-ROM を選択したドライブ に入れて、[0K] をクリックしてくださ	OK トート・マンセル
ί, ιο	スキップ(<u>8</u>)
ファイルのコピー元(<u>C</u>):	詳細(<u>D</u>)
D:¥WIN98N 🔽	
🕱 1.2.4	

(6) ファイルのコピーが終了すると、再起動を促すダイアログが 表示されます。「はい」をクリックして、コンピュータを再起 動してください。

システム設定の変更		
?	ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?	
	UNX N	
2 1.2.5		

インストール後の再起動時に、次のようなダイアログが 表示されることがあります。その場合は、「いいえ」ボ タンをクリックしてください。LAN環境でTCP/IPをご 使用になる場合は、DHCPの設定に関してシステム管理 者にご相談ください。

HCP	› ታ5ብፖント
⚠	DHCP サーバーにアクセスできませんでした。 ローカル ネットワークは接続されて いる可能性があります。 ネットワークの設定に関する詳しいメッセージを表示しま すか?

🕱 1.2.6

(7) 以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き、 「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」にお進みくだ さい。

1.3 インストールの確認とアダプターの設定

はじめにドライバーのインストールが正常に行われていることを 確認し、さらに必要な設定を行います。

1. デバイスマネージャによるインストールの確認

(1) 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックして ください。



🕱 1.3.1

(2)「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。インストールが正常に行われていれば、「ネットワークアダプタ」の下に本製品の名前(「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」または「ATKK LA-98 PNP Ethernet」が表示されます(次の「アダプター名について」もご覧ください)。

システムのプロパティ ? 2 全般 デバイス マネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス	<
 ● 種類別に表示(1) ○ 接続別に表示(2) 	
- 「 <u>プロパティ(R)</u> 「更新(<u>F</u>) 「削除(<u>E</u>) 「印刷(<u>N</u>)…	
]

🕱 1.3.2



アダプター名について Windows98 付属のドライバー と本製品付属のドライバーでは、ダイアログボックスな どに表示される本製品の名称が次のように異なります。

Windows98 CD-ROM 収録のドライバー 「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」 本製品付属ドライバーディスク収録のドライバー 「ATKK LA-98 PNP Ethernet」

どちらも手順は共通です。随時読み替えてください。

本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークが付いてい たり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下では なく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある 場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「2**ドラ イバーのトラブル**」をご覧ください。

(3) 本製品のアイコンを選択(反転表示)し、「プロパティ」「全般」と進みます。「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることをご確認ください。

Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapterのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース	
Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter	
デバイスの種類: ネットワーク アダブタ 製造元: Allied Telesis, K.K. ハードウェアのバージョン: 1.0.01	
ーデバイスの状態	
- デバイスの使用 □ このハードウェア ブロファイルで使用不可にする(型) ☑ すべてのハードウェア ブロファイルで使用する(E)	
OK *	ャンセル

図 1.3.3 デバイスの状態

 (4) 本製品が使用するI/Oベースアドレス、インタラプト(IRQ) などは、Windows98によって自動的に設定されます。「リ ソース」タブを選択すると、これらを確認することができま す。

lied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapterのプロパティ	?
全般 ドライバ リソース	
Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter	
▶ 自動設定を使う(山)	
基にする設定(包) 基本設定 0000	T
リソースの種類 設定	
■ 割込み要求 10 1/0 の範囲 C8E0 - C8EE	
レクの範囲 C8D0 - C8DF	
設定の変更(C)	
競合するデバイス:	
競合はありません。	-
	-
OK	キャンセル

2. ネットワークの設定

「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、使用するプロトコル、クライアントなどの設定を行います。必要な 設定を終えたら、「ネットワーク」ダイアログの「OK」ボタンをク リックしてください。再起動を促すダイアログが表示されます。設 定内容は、再起動後から有効となります。下記の図1.3.5はあくま でも設定例です。設定に関する詳細は、Windows98のネットワー クの設定に関する参考書を参照していただくか、システム管理者 にご確認ください。

\$>}D~b ? X
ネットワークの設定 (識別)情報 アクセスの制御
現在のネットワークコンボーネント(N):
Microsoft ネットワーク クライアント
III Microsoft ファミリ ロクオン
■ ダイヤルアップ アダプタ
資 TCP/IP -> Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter 習 TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ
道加(A) 削除(E) プロパティ(R)
Microsoft ファミリ ログオン
ファイルとプリンタの共有(圧)
OK キャンセル

図 1.3.5 ネットワークの設定

1.4 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したと きや、Windows95からWindows98へアップグレードした場合に 実行します。

 Windows98のCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライ ブに挿入してください。

- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」と進みます。「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、その下に表示される本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」または「ATKK LA-98 PNP Ethernet」)を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください(図1.3.2参照)。
- (3) 次のダイアログで「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。

Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter@기대/구ィ ? >
Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter
製造元 : Microsoft
日付: 6-12-1998
このデバイス用に読み込まれているドライバ ファイルの詳細を表示するには、「ドラ イバ、ファイルの詳細 をクリックしてください。 このデバイス用のドライバ ファイルを 更新するには、「ドライバの更新」をクリックしてください。
ドライバ ファイルの詳細(D) のK キャンセル
2 1.4.1

(4) 「デバイスドライバの更新ウィザード」が表示されます。「次 ヘ>」ボタンをクリックしてください。

テハイス ドライハの更新ウイ1	イード 、次のデバイスの更新されたドライバを検索します:
	Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter デバイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソ フトウェアです。
	デバイス ドライバを新しいバージョンにアップグレードすると、ハードウェ ア デバイスの動作が向上したり、機能が追加されます。
•	
2 1.4.2	

(5) 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インス トールするドライバを選択する」ラジオボタンを選択し、「次 ヘ>」ボタンをクリックしてください。

デバイス ドライバの更新ウィザ	-k
	検索方法を選択してください。
	○ 現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索す る(推奨)
	○ 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する
*	
	〈戻る(8) 次へ〉 キャンセル



(6) 次のダイアログが表示されたら、「ディスク使用」ボタンをク リックします。この画面は図1.4.6 とよく似ているので、混 同しないようにご注意ください。

デバイスの選択	×
ネットワーク アダプタ: お使いのハー 要示されています。 セットアップする リックしてください。 モデルが一覧に ま示] を選択してください。 このデバ 持ちの場合は、 [ディスク使用] をクリ	- ドウェアと互換性のあるモデルが シモデルをクリックして、[DK] をク たない場合は、[すべてのデバイスを イスのインストール ディスクをお リックしてください。
モデル(<u>L</u>):	
🐺 Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Ada	pter
 互換性のあるデバイスを表示(<u>C</u>) 	NAME OF A DESCRIPTION OF A
O すべてのデバイスを表示(<u>A</u>)	ディスク使用(田)、
	OK キャンセル

2 1.4.4

 (7) 本製品の最新のドライバーディスクをフロッピードライブに 入れ、次のダイアログで「B:¥windows.98」と入力して、 「OK」ボタンをクリックしてください。

ディスクからインストール	x
デバイスの製造元が配布するインストー ル ディスクを指定したドライブに入れ て、[04] をクリックしてください。	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)
配布ファイルのコピー元: B:¥windows.38 ▼	
図 1.4.5	

(8) Windows98によってドライバーディスクが検索され、次の ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてく ださい。図1.4.7の画面に切り替わるまで若干時間がかかり ます。そのまましばらくお待ちください(1~2分)。

ニルノコの没力	T A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
テハイスの選択	x
ネットワーク アダブタ: お使いのハート 表示されています。 セットアップする リックしてください。 モデルが一覧に 表示」を選択してください。この一覧に ファイルだけが表示されています。	*ウェアと互換性のあるモデルが モデルをクリックして、[0k] をク い場合は、[すべてのデバイスを はセットアップ ディスクにある
モデル(L):	
₽₽ ATKK LA-38 PNP Ethernet	
 ● 互換性のあるデバイスを表示(<u>0</u>) ● すべてのデバイスを表示(<u>A</u>) 	ディスク使用(<u>H</u>)
	●K ↓ キャンセル

🗷 1.4.6



アダプター名について Windows98 付属のドライバー と本製品付属のドライバーでは、ダイアログボックスな どに表示される本製品の名称が次のように異なります。

Windows98 CD-ROM 収録のドライバー 「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」 本製品付属ドライバーディスク収録のドライバー 「ATKK LA-98 PNP Ethernet」

どちらも手順は共通です。随時読み替えてください。

 (9) 次のダイアログで、「ドライバのある場所」が「B: ¥WINDOWS.98¥NETATKK.INF」となっていることを確認 し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

デバイス ドライバの更新ウィザ [、]	ト 次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:
**	AIKK LA-98 PNP Emernet このデバイス用に選択したドライバをインストールする準備ができまし た。別のドライバを選択する場合は、「戻る」をグリックしてください。D欠 へ」をグリックすると続行します。 ドライバのある場所:
*	
2 1.4.7	

- (10) CD-ROMの挿入を要求するダイアログが表示される場合は、 「1.2 ドライバーの新規インストール」の手順(5)を参考にして ください。
- (11) ドライバーディスクから本製品のドライバーがインストール され、続いて本製品のドライバー以外のファイルがCD-ROM からハードディスクにコピーされます。

ファイルのコピー
コピー元: B:¥Windows.98¥LA98.DOS コピー先: A.¥WINDOWS¥LA98.DOS
1%
「キャンセル

🗷 1.4.8



 コピーの途中で「LA98.DOSが見つかりませんでした。」 というメッセージが表示されることがあります。
 「LA98.DOS」はドライバーディスクに収録されていますので、このメッセージが表示された場合は、ダイアログボックスに「B:¥windows.98」と入力して「OK」ボタンを クリックしてください。

(12) 次のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



2 1.4.9

(13) フロッピードライブからドライバーディスクを取り出し、「はい」をクリックしてください。コンピュータは、更新されたドライバーを使用して再起動します。

システム影	定の変更
?	ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
図 1.4.	10

1.5 **ドライバーの削除**

ドライバーの再インストールを行う場合は、ドライバーを一旦削除してから行います。ドライバーのインストールに失敗した場合も、この手順にならい、間違ってインストールされたドライバーを削除してから、あらためてインストール作業を行います。

(1)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネー ジャ」と進みます。「ネットワークアダプタ」をダブルクリッ クし、その下に表示される本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」または「ATKK LA-98 PNP Ethernet」を選択して、「削除」ボタンをクリックしてください。



(2) 次のダイアログが表示されたら、「OK」をクリックします。

デバイス剤	除の確認 ? ×
	ATKK LA-98 PNP Ethernet
警告 : J(Dデバイスをシステムから削I除しようとしています。
2 1.5.2	2 デバイス削除の確認

(3) 次のダイアログが表示されたら、「いいえ」をクリックしてく ださい。



(4)「ネットワークアダプタ」の下から本製品のアイコンが消えて いることを確認し、「閉じる」をクリックしてください。

システムのプロパティ ? × 全般 デバイス マネージャ ハードウェア ブロファイル パフォーマンス
 ● 種類別に表示(T) ○ 接続別に表示(C)
プロパティ(R) 更新(E) 前1%(E) 印刷(M)
第153 キャンセル
図 1.5.4 削除後のデバイスマネージャ

- (5) Windows98を終了し(「スタート」 「Windowsの終了」 「電源を切れる状態にする」)、コンピュータの電源をオフにし ます。
- (6) コンピュータの拡張スロットから本製品を取り外してください。次回のWindows98起動時から、本製品のドライバーがインストールされていない状態となります。

1.6 **ドライバーの再インストール**

ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。

- (1)「1.5 ドライバーの削除」の手順にしたがい、本製品のドライ バーを削除します。
- (2) 「1.2 **ドライバーの新規インストール**」の手順にしたがい、本 製品のドライバーをインストールします。

2 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な 例と、その対処法について説明します。

▲ 以下の手順は、本製品をコンピュータの拡張スロットに 取り付けた状態で行ってください。

2.1 本製品を認識しない

「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」の「1. デバイスマ ネージャによるインストールの確認」にしたがってインストールの 確認を行った際に、本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」または「ATKK LA-98 PNP Ethernet」)の表 示が次のようになっている場合は、ドライバーのインストールに 失敗しています。

- 1 正常にインストールできない
- 2本製品が検出されない
- 3「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 4「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってし まった
- 5 デバイスマネージャで「!」「?」マークが付く

 73」や「4」のような障害は、ドライバーのインストール 中に行われる Windows98 関連ファイル(netapi.dll など) のインストールをキャンセルしてしまったなどの原因が 考えられます。

このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールを 行います。以下の手順を実行してください。

- (1) 不正にインストールされた本製品のアイコンを選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。
- (2) 「1.5 ドライバーの削除」の手順(2)に進みます。

2.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

デバイスマネージャで本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-98 PnP Ethernet Adapter」または「ATKK LA-98 PNP Ethernet」) に「×」マークが付いている場合は、デバイスが「使用不可」に設 定されています。以下の手順にしたがって使用許可の状態に切り 替えてください。

- (1) 本製品のアイコンを選択(反転表示)し、「プロパティ」をク リックし、「全般」タブを表示します(図1.3.1~1.3.3参照)。
- (2)「デバイスの使用」欄の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェック「✓」を外してください。

2.3 リソース値重複の回避

前述の手順にしたがってドライバーの削除および再インストール 作業を行っても、なおアイコンに「?」、「!」マークが付いている 場合は、他の拡張アダプターとリソースの値が重複している可能 性があります。

特に、Plug & Play に対応していない他の拡張アダプターを本製 品とともに使用している場合は、その拡張アダプターが使用する リソース値をWindows98 に予め登録(「予約」と呼びます)し、そ の値が他の Plug & Play 対応デバイス(本製品を含む)によって使 用されないように設定することで、値の重複を回避できます。

- Plug & Play 非対応の拡張アダプターが使用するリソースの 値(インタラプト(IRQ)) I/Oアドレス、メモリ、ダイレクト メモリアクセス(DMA)を調べておきます。詳細については、 その拡張アダプターのマニュアルをご覧になるか、メーカー にお問い合わせください。
- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」「コンピュータ」「コンピュータのプロパティ」パネル「リソースの予約」と進みます。
- (3) 該当する項目を選択し、「追加」をクリックします。画面の指示にしたがって予約するリソースの値を登録してください。

2.4 本製品を LEGACY モードで使用する

「Autoモードではどうしてもうまく動作しない」、「Plug & Playを 使わずに手動でリソースを設定したい」といった場合は、本製品の AUTO/LEGACY 切替スイッチを「LEGACY」に設定し、ドライ バーディスクに収録されている「CFG98.EXE」を使って、I/Oアド レスとインタラプト(IRQ)を手動で設定します。<u>すでに「1.2 ドラ</u> <u>イバーの新規インストール」にしたがってドライバーをインストー</u> ルしている場合は、以下の手順を実行する前に「1.5 ドライバーの 削除」を実行してください。

1. 空きリソースの確認

本製品をLEGACYモードで使用するときは、リソース値の重複を 回避するため、あらかじめコンピュータの空きリソース(I/Oアド レスとインタラプト(IRQ))を調べておく必要があります。

(1)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」タブと進み、「コンピュータ」アイコンを選択して「プロパティ」ボタンをクリックします。

システムのプロパティ
 ● 種類肌に表示① ○ 接続肌に表示②
<u>「プロパティ(E)</u> 「 「 「 「 「 「 」 」 更新(<u>E</u>) 」 「 『 『 影像(<u>E</u>) ED劇(<u>U</u>)_ 」
OK キャンセル

2.4.1

(2)「コンピュータのプロパティ」ダイアログが表示されます。
 「リソースの表示」タブをクリックし、「割り込み要求(IRQ)」
 ラジオボタンを選択してください。現在使用されているIRQの一覧が表示されます。



2.4.2

本製品では、使用するIRQを次の7つから選択できます。図 2.4.2の例では、「3」、「6」、「10」が空いています。

(1) IRQ 3	(2) IRQ 5
(3) IRQ 6	(4) IRQ 9
(5) IRQ 10(A)	(6) IRQ 12(C)
(7) IRQ 13(D)	

(注)下線の値は、LEGACYモードで動作させるときの工場出 荷時設定です。また、括弧内は16進表記です。

(3) 「I/Oポートアドレス」ラジオボタンを選択してください。現 在使用されているI/Oアドレスの一覧が表示されます。



🗷 2.4.3

本製品では、使用するI/Oアドレスを次の7通りから選択で きます(16進表記。連続する32のアドレス)。図2.4.3の例 では、「0xC8D0 ~ 0xC8EF」、「0xC2D0 ~ 0xC2EF」、 「0xC4D0 ~ 0xC4EF」などが空いています。

(<u>1</u>)0xC8D0 ~ 0xC8EF (<u>3</u>)0xC4D0 ~ 0xC4EF (<u>5</u>)0xC9D0 ~ 0xC9EF (<u>5</u>)0xC9D0 ~ 0xC9EF (<u>6</u>)0xCAD0 ~ 0xCAEF (<u>7</u>)0xCBD0 ~ 0xCBEF

(注)下線の値は、LEGACYモードで動作させるときの工場出
 荷時設定です。

2. 「CFG98.EXE」による本製品の設定

空きリソース値の確認が終わったら、アダプター設定ユーティリ ティ「CFG98.EXE」を使用し、本製品の設定を行います。

- 本製品の<u>AUTO/LEGACY</u>切替スイッチを「LEGACY」に設 定し、本製品をコンピュータに取り付けてください。
 「<u>CTRL」キーか「f・8」キーを押したまま</u>、コンピュータの電 源をオンにします。
- (2)「Microsoft Windows 98 起動メニュー」が表示されたらキー を離し、カーソルキーの「」「」で「5. コマンドプロンプ トのみ」を選択して、「RETURN」キーを押してください。
- (3) 本製品のドライバーディスクをフロッピードライブに挿入し、 アダプター設定ユーティリティ「CFG98.EXE」を起動しま す。

A:¥>**B:** B:¥>**CFG98**

注章

「CFG98.EXE」は、Windows98の中から起動された「MS-DOSプロンプト」上では正常に動作しませんのでご注意 ください。

(4) 次のような「項目選択」画面が表示されます。本製品のハード ウェア設定を変更するには、カーソルキーの「」「」で「Lan Adapter の設定変更」を選択し、「RETURN」キーを押 します。作業を中止するときは、「ESC」キーを押してください。メッセージ表示後、プログラムが終了します。

項目を選んでください.
Lan Adapter の設定変更. ドライバソフトの設定変更
Lan Adapter の自己診断.

(5) 現在のI/Oアドレスを選択します。設定値を忘れてしまった ときは、「Auto Scan Start」を選択してください(「Auto Scan Start」が現れるまで、カーソルを下に移動してください)。工場出荷時の設定は「0xC8D0 - 0xC8EF」です。

現在の I/O	Base Address を選択し	、て下さい、
	0xC8D0 - 0xC8EF	
	0xC2D0 - 0xC2EF	
	0xC4D0 - 0xC4EF	
	0xC6D0 - 0xC6EF	
	0xC9D0 - 0xC9EF	
	0xCAD0 - 0xCAEF	

(6) 新しいI/Oアドレスを選択します。他の拡張アダプターの設定と重複しないよう、あらかじめ調べておいた空きリソース値を指定してください。この設定値は、ドライバーをインストールするときに使用しますので、記録しておいてください。

新たな I/O Base Address を選択して下さい。

- *0xC8D0 0xC8EF 0xC2D0 - 0xC2EF 0xC4D0 - 0xC4EF 0xC6D0 - 0xC6EF 0xC9D0 - 0xC9EF 0xCAD0 - 0xCAEF
- 「*」は現在の設定値を示します。また、「!」は他の拡張 アダプターによって使用されているアドレスを示します (「!」が表示されるのは、そのアドレスが他のアダプ ターによって使用されていることをCFG98.EXEが検出 できた場合だけです。「!」が表示されていなくても、そ のアドレスが必ず未使用とは限りませんのでご注意くだ さい)。
- (7) インタラプト(IRQ)を選択します。他の拡張アダプターの設 定と重複しないよう、あらかじめ調べておいた空きリソース 値を指定してください。工場出荷時の設定値は「IRQ3」です。 この設定値は、ドライバーをインストールするときに使用し ますので、記録しておいてください。

インタラプトレベルを選択して下さい.		
		1
	IRQ 3	
	inte o	
	IRQ 5	
	IRO 6	
	inte o	
	IRQ 9	

- (8) 設定が完了すると、変更前の設定値と変更後の設定値が画面 に表示されます。何かキーを押して、「CFG98.EXE」を終了 してください。
- (9) フロッピードライブからドライバーディスクを取り出し、コ ンピュータのリセットスイッチを押すか、電源をいったんオ フにしてから再度オンにしてください。本製品がリセットさ れ、手順(1)~(8)の設定が有効となります。



「CTRL」+「GRPH」+「DEL」によるリセットでは、本製 品が完全にリセットされず、手順(1)~(8)の設定が有効 注意にならないことがあります。

- 3. ドライバーのインストール
- 続いて、ドライバーのインストールを行います。
- (1) Windows98 を起動します。
- (2) 「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリック します。「ネットワーク」ダイアログで「ネットワークの設定」 タブを選択し、「追加」ボタンをクリックします。

ネットワーク (シットワークの語字) ※PUはまま() アトレコ のまばね)
 スタイン = 500 BOLE (磁気/ Ing 4 個) アクセスの第川時 (現在のネットワーク コンポーネント(½): ■ Microsoft ネットワーク クライアント ■ Microsoft ファジリ ログオン ■ ダイヤルアップ アダプタ ▶ (T.C.P./ IP
 Microsoft ネットワーク共有サービス 道加(ム) 副源(E) プロパティ(B) 優先的(CDグオンするネットワーク(L):
Microsoft ファミリ ログオン ファイルとプリンタの共有(E)_ - 説明
OK キャンセル

2.4.4

(3) 「ネットワークコンポーネントの選択」ダイアログが表示され ます。「アダプタ」を選択してから、「追加」ボタンをクリック してください。

ネットワーク コンボーネントの選択	×
インストールするネットワーク コンポーネント :	
クライアント	(道加(<u>A)</u>)
■	キャンセル
ネットワーク、アダプタは、コンピュータをネットワークに物理的に接	
続するハードワエアナハイ人です。	
2.4.5	

(4) 「ネットワークアダプタの選択」ダイアログが表示されます。 「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。

ネットワーク アタフタの ハードウェア リックしてく は、〔ディスク	選択 こ合ったネットワーク ださい。 このデバイス ?使用] をクリックして	アダプタをクリッ のインストール ラ ください。	クして、[OK] を 「ィスクがある場
製造元(<u>M</u>): 町 (検出されたネッ 町 (赤外線 COM ポー 町3Com	ネットワーク トラー -トミー ¹¹ 既存の Nd 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	アダプタ: is2 ドライバ I ドライバ	
Allied Telesis, ATKK CONTEC	K.#		
		ال	スク使用(田).し
87 046		OK	<u></u> _++>セル

(5) 次のダイアログが表示されます。本製品付属のドライバー ディスクをフロッピードライブに挿入し、「配布ファイルのコ ピー元」に「B:¥windows.98」と入力して、「OK」ボタンをク リックしてください。

ディスクからインストール	×
	OK Ç
デバイスの製造元が配布するインストー	キャンセル
ル ディスクを指定したドライブに入れ て、[OK] をクリックしてください。	参照(<u>B</u>)
配布ファイルのコピー元:	
B:¥windows.98	
2.4.7	

(6)「ネットワークアダプタの選択」ダイアログが表示されるの で、「ATKK LA-98 PNP Ethernet」を選択し、「OK」ボタン をクリックしてください。

マントレータングタの送れ ハードウェアに合ったネットワーク アダブタをクリックして、[DK] をク リックしてください。 このデバイスのインストール ディスクがある場合 は、[ディスク使用] をクリックしてください。
モデル/L): 暇 ATKK LA-98 PNP Ethernet
ディスク使用(出)
<u>────</u> ↓ キャンセル

🕱 2.4.8

(7) しばらくした後、「ネットワーク」ダイアログに戻ります。「現在のネットワークコンポーネント」に「ATKK LA-98 PNP Ethernet」が追加されていることをご確認ください(図 2.4.9)。

4. リソースの設定

- 続いて、本製品のリソース設定を行います。
- (1) 「現在のネットワークコンポーネント」から本製品を選択し、 「プロパティ」ボタンをクリックします。

9-9
ットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
現在のネットワークコンボーネント(N):
📙 Microsoft ネットワーク クライアント
🔜 Microsoft ファミリ ログオン
💷 ATKK LA-98 PNP Ethernet
■ ダイヤルアップ アダプタ
G TCP/IP -> ATKK LA-98 PNP Ethernet
TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ
追加(A)
優先的にログオンするネットワーク(L):
Microsoft ファミリ ログオン
ファイルとプリンタの共有(E)
***「ワーク アダブダは、コンピュータをネットワークに物理的に接続するハー ドウェア デバイスです。
OK キャンセル

(2)「ATKK LA-98 PNP Ethernet のプロパティ」ダイアログが 表示されたら、「リソース」タブをクリックしてください。「割 り込み番号(IRQ)」と「I/Oポートアドレス」に「CFG98.EXE」 で設定した値を入力し、「OK」ボタンをクリックして下さい。

ATKK LA-98 PNP Ethernetのプ	10パティ ? ×
ドライバの種類 バインド 詳細設	定 リソース
このネットワーク アダプタを使う(2	こは、次のハードウェア設定が必要です。
設定の種類(1):	
割り込み番号(IRQ)(1):	6
I/O ポート アドレス(<u>O</u>):	C8D0 - C8EF
#11は、現在のハードウェア設立 *EPは、ほかのハードウェアとの第	Eを示します。 境合を示します。
	<u> </u>
2.4.10	

- (3) 再び「ネットワーク」ダイアログに戻るので、「OK」ボタンを クリックしてください。
- (4) ファイルのコピーが開始されます。コピーの途中で Windows98のCD-ROMの挿入を要求される場合は、「1.2 ド ライバーの新規インストール」の手順(5)にしたがってください。
- (5) コピー終了後しばらくしてから(1~2分ほど)、次のダイア ログが表示されます。フロッピードライブからドライバー ディスクを取り出し、「はい」をクリックしてコンピュータを 再起動してください。

システム語	定の変更
?	ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
	CONTRACTION IN INTERNAL
2.4.	11

(6) 以上でインストールは完了です。引き続き、「1.3 インストー ルの確認とアダプターの設定」にお進みください。

3 ネットワークのトラブル

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを 確認してください。

3.1 LINK LED は点灯していますか?

LINK LEDは、ハブ(またはスイッチ)と正しく接続されている場合 に点灯します。LINK LEDは、本製品とハブの両方に存在します。 本製品とハブの両方のLINK LED が点灯していることを確認して ください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点 灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- ハブの電源がオンになっているか確認してください。
- UTPケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本 製品とハブとの接続には「ストレートタイプのケーブル」を使 用しなければなりません。
- ハブのポートの設定が正しいか確認してください。ハブ機種によっては、ハブ同士を接続するためのポート(カスケードポート)を持つものがあります。カスケードポートに本製品を接続するときは、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「MDI-X」や「to pc」に設定しなければなりません(通常のハブのポートとして設定する)。
- ハブの特定のポートが故障している可能性もあります。ケー ブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認して ください。
- UTPケーブルに問題はありませんか?ケーブルの不良は外観 からは判断しにくいため、他のケーブルに交換してテストし てみてください。
- ハブの通信速度、カードの通信速度を確認してください。

3.2 LINK LED **は点灯しているが**…

LINK LEDは点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合、以下のことを確認してください。

- UTP ケーブルの長さは正しいですか? ふたつのネットワーク機器の直接リンクを形成するUTPケーブルは、最長100mと規定されています。
- 正しいUTPケーブルを使用していますか?10BASE-Tでは 「カテゴリー3」以上のUTPケーブルを使用しなくてはなりま せん。
- UTPケーブルに問題はありませんか?ケーブルの不良は外観 からは判断しにくいため、他のケーブルに交換してテストし てみてください。

ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもの で、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有していま す。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全 部を複製することを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部 または全体を修正、変更することがありますのでご了承 ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告 なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

(C)1998 アライドテレシス株式会社

商標について

CentreCOM はアライドテレシス株式会社の登録商標です。 Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。 その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機 器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

1998年07月16日 Rev.A 初版